

TOSHIBA 東芝パッケージエアコン アクティブフィルタ据付説明書

形名
 アクティブフィルタ本体 TCB-ACR2(ZG)
 アクティブフィルタ取付キット TCB-ACK2802U(ZG)
 TCB-ACK4502U(ZG)

“安全上のご注意”については、室外ユニットの据付説明書の記載事項をお読みになり、お守りください。

部品

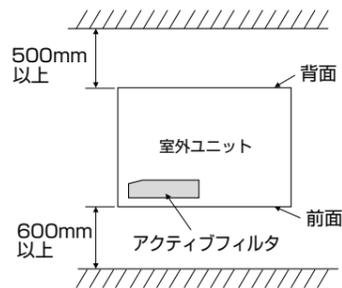
本品には下表の部品が入っていますので、ご確認ください。

No.	品名	形名	アクティブフィルタ		
			TCB-ACR2(ZG)	TCB-ACK2802U(ZG)	TCB-ACK4502U(ZG)
①	アクティブフィルタ		1	-	-
②	固定金具 A		-	1	-
	固定金具 B		-	1	-
	固定金具 C		-	1	-
	固定金具 D		-	-	1
	固定金具 E		-	-	1
③	ACCT	 ワイヤマーク：1, 2	2	-	-
④	取付ネジ (M5)		-	12	12
	取付ネジ (M4)		-	3	3
⑤	ケーブルランプ		1	-	-
⑥	結束バンド		大2, 小2	3	3
⑦	据付説明書	本紙	1	-	-

取付場所

アクティブフィルタは室外ユニット内部に取り付けます。

●本体は室外ユニット前面より取り付けます。取付作業およびサービススペースとして室外ユニット前面は 600mm 以上確保してください。

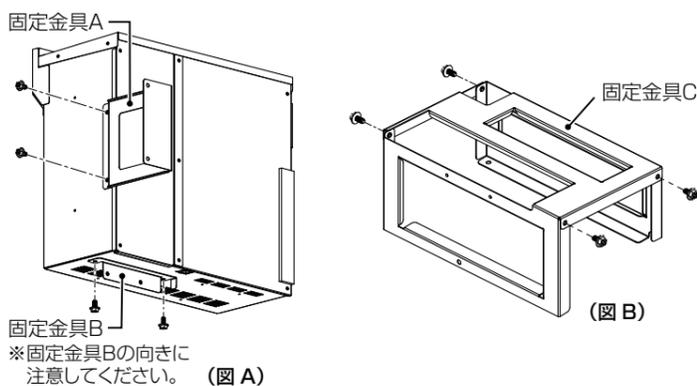


取付方法

1. 固定金具の取り付け

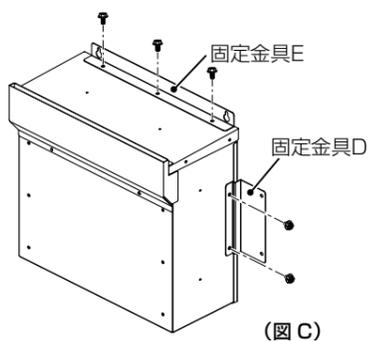
< TCB-ACK2802U の場合 >

- ①アクティブフィルタに、②固定金具 A・B を④取付ネジ (M5) で、各 2 ヶ所ネジ止めしてください。(図 A)
- ②固定金具 C を④取付ネジ (M5) で、4 ヶ所ネジ止めしてください。(図 B)



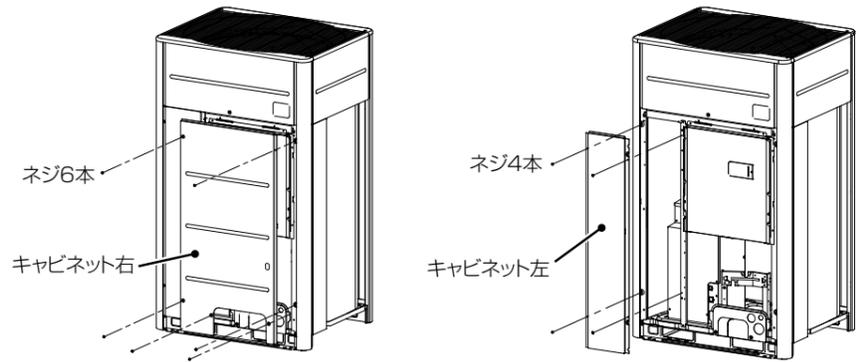
< TCB-ACK4502U の場合 >

- ①アクティブフィルタに、②固定金具 D を④取付ネジ (M5) で 2 ヶ所、②固定金具 E を④取付ネジ (M4) で 3 ヶ所ネジ止めしてください。(図 C)



2. アクティブフィルタの取り付け

- (1) 室外ユニット前面のキャビネット右→左の順ではずしてください。(図 D)



(図 D)

- (2) 次の手順で、①アクティブフィルタを、室外ユニットに取り付けてください。

※通信線を挟み込んだり、強い力で引っ張らないこと。断線の原因になります。

※①アクティブフィルタを強く押さないこと。ストッパーを越えると、熱交換器フィンや配管部品を傷つけます。

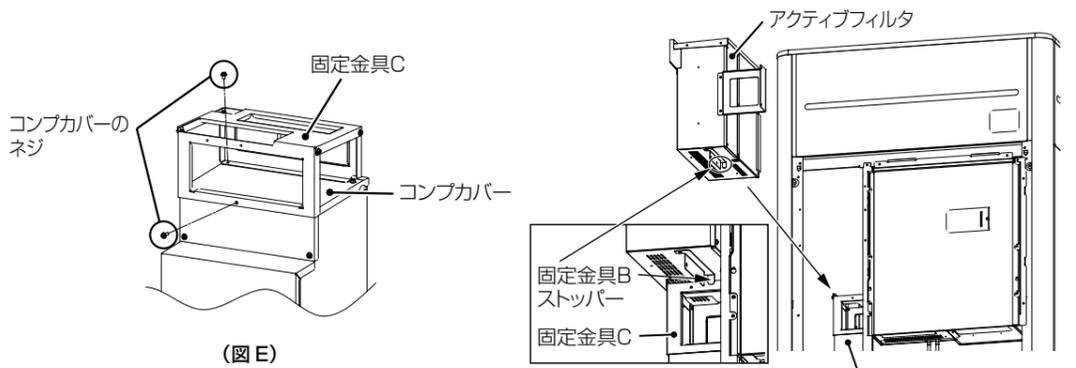
<990W 筐体に取り付ける場合 (適用取付キット：TCB-ACK2802U)>

- 1) 室外ユニット内部のコンプカバーのネジを 2 ヶ所はずしたあと、②固定金具 C をコンプカバーの上にセットし、元のネジで固定してください。(図 E)

- 2) ①アクティブフィルタを、固定金具 B のストッパーが②固定金具 C に突き当たるまで差し込んでください。(図 F)

- 3) ストッパーを軸にして①アクティブフィルタを右回りに回転させてください。(図 G)

- 4) ④取付ネジ (M5) で 4 ヶ所ネジ止めして、①アクティブフィルタを固定してください。(図 H)



(図 E)

(図 F)

(図 G: 水平断面図)

(図 H)

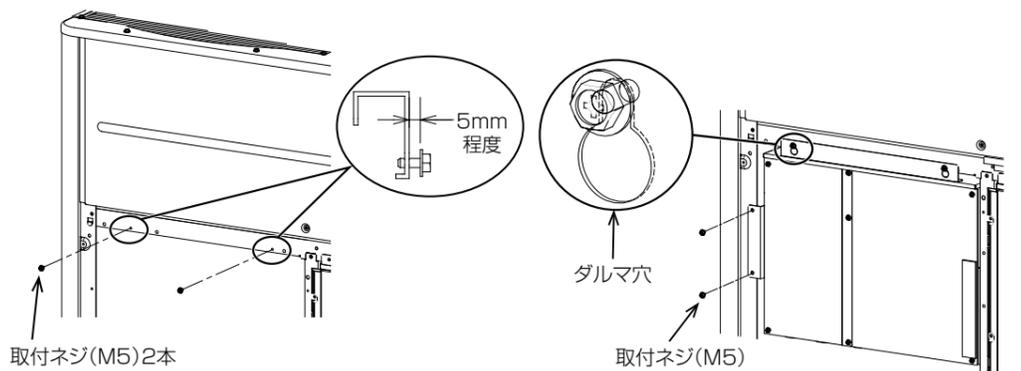
<1290 W 筐体に取り付ける場合 (適用取付キット：TCB-ACK4502U)>

- 1) 室外ユニットに④取付ネジ (M5) を 2 ヶ所仮止めしてください。

ネジの仮止めは、ネジ頭までの隙間が 5mm 程度になるようにしてください。(図 I)

- 2) (1) で仮止めしたネジに、②固定金具 E のダルマ穴を引掛けたあと、ネジを本締めしてください。

- 3) 固定金具 D 部に④取付ネジ (M5) 2 本を追加し、全 4 ヶ所をネジ止めしてください。(図 J)



(図 I)

(図 J)

- 4) ①アクティブフィルタ取付後、すべての配線接続が完了したら、(図 D) の逆の手順で、室外ユニットキャビネットを取り付けてください。

電気配線

室外ユニットの電源は各室外ユニットの据付説明書に従って配線してください。

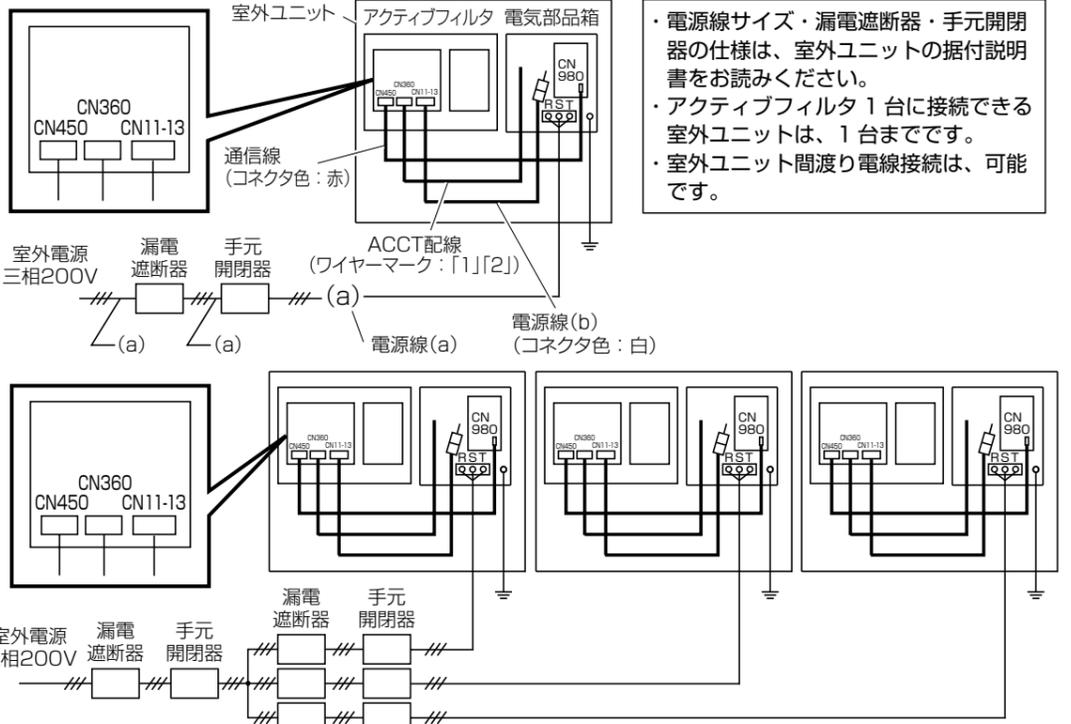
◇漏電遮断器のスイッチ位置が「OFF」の状態では電気がきいていないことを確認してから作業を行ってください。

警告

- 据付はお買い上げの販売店または専門業者に依頼する
据付に不備があると、水漏れや感電・火災の原因になります。
- 据付工事は、この据付説明書に従って確実にを行う
据付に不備があると、水漏れや感電・火災の原因になります。
- 設置工事は、必ず指定の仕様部品を使用する
指定の仕様部品を使用しないと、感電・火災の原因になります。
- 電気工事は、電気工士の資格のある方が、「電気設備に関する技術基準」・「内線規程」および据付説明書に従って施工し、必ず専用回路を使用する
電源回路容量不足や施工不備があると感電・火災の原因になります。
- 配線は、所定のケーブルを使用して確実に接続し、端子接続部にケーブルの外力が伝わらないように確実に固定する
接続や固定が不完全な場合は、火災などの原因になります。
- 電気部品に触れる前に電源を遮断する
充電部に触れると、感電の危険があります。
- 同一電源系統内の機器に進相コンデンサを取り付けしないでください
進相コンデンサを取り付けると、コンデンサが発熱・発火の原因になります。

お願い

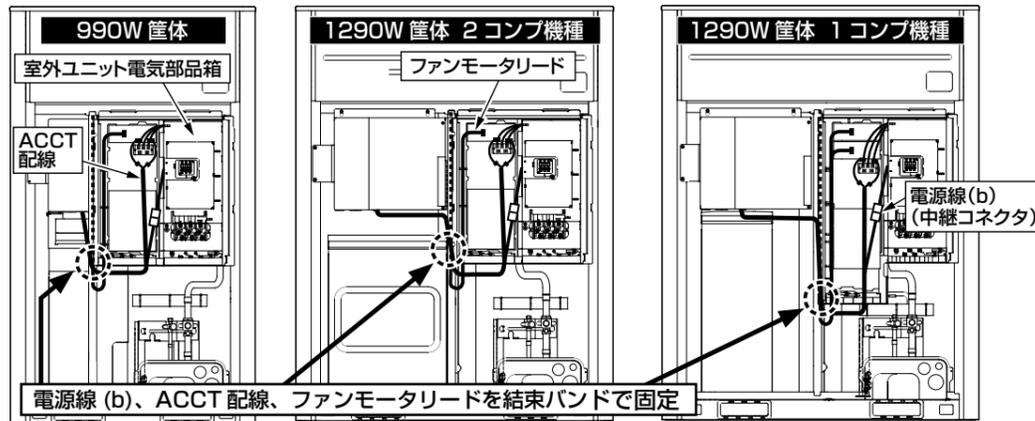
- 電源配線は所轄の電力会社の規定および電気設備基準に従って行ってください。
- 電気配線は配管の高温部に接触しないようにしてください。
被覆が溶け事故の原因となる場合があります。
- 配線は各コネクタに接続したあと、電気部品箱の外でトラップを取ってください。



- ・電源線サイズ・漏電遮断器・手元開閉器の仕様は、室外ユニットの据付説明書をお読みください。
- ・アクティブフィルタ 1 台に接続できる室外ユニットは、1 台までです。
- ・室外ユニット間渡り電線接続は、可能です。

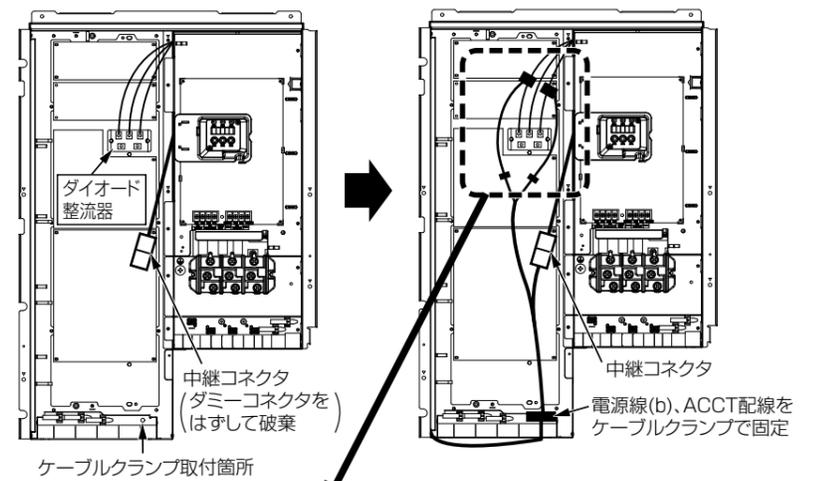
1. 電源線 (b)、ACCT 配線の接続

●電源線 (b)、ACCT 配線の機内を通す経路は、室外ユニットにより異なります。図のように配線を通してください。

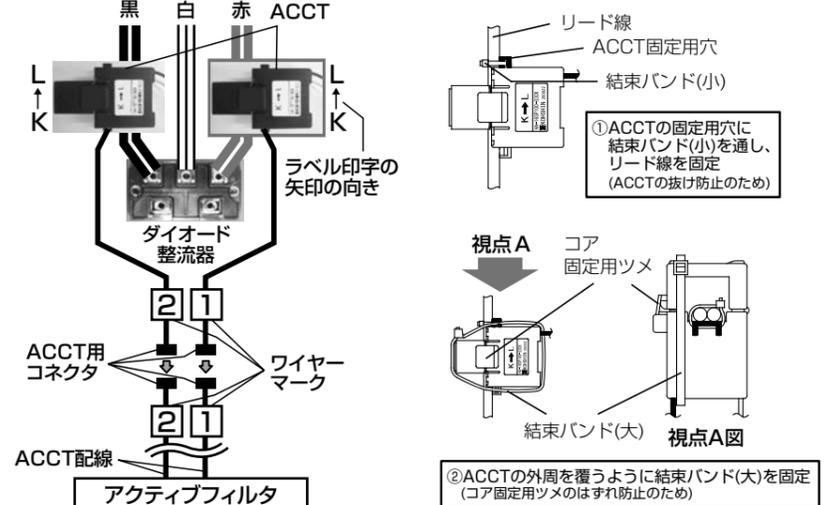


- (1) 電源線 (b) を、室外ユニット電気部品箱の中継コネクタへ接続してください。
中継コネクタには保護用のダミーコネクタが付いていますので、はずして破棄してください。
- (2) ACCT の取付作業
 - (2)-1 ダイオード整流器に接続されている赤/黒のリード線に ACCT をクランプしてください。
注1) クランプするリード線の色と ACCT のワイヤーマーク印字番号の組合せに注意してください。
赤色リード線 : 印字番号「1」、黒色リード線 : 印字番号「2」
注2) ACCT 1 個につきクランプするリード線の本数は室外ユニットにより異なります。
990W 筐体 : 1 本、1290W 筐体 : 2 本
注3) ACCT のラベルに印字されている、矢印の向きに注意してください。
注4) -10℃以下の低温環境では ACCT 取付作業を極力控えてください。
クランプ部のツメが壊れる可能性があります。
注5) 作業中に ACCT を落とした場合は新品へ交換してください。
アクティブフィルタが誤動作する可能性があります。
 - (2)-2 ACCT をアクティブフィルタ付属の結束バンドで固定してください。
(ACCT 1 個につき結束バンドを 2 か所固定。詳細は右図参照。)
 - (2)-3 ACCT のコネクタ (黒色) を、アクティブフィルタの ACCT 配線へ接続してください。
コネクタ接続の際は、ワイヤーマークの印字番号「1」「2」を合わせてください。
- (3) アクティブフィルタ付属のケーブルクランプを室外ユニット電気部品箱へ取り付け、電源線 (b) と ACCT 配線を固定してください。
- (4) 上図に従い電源線 (b)、ACCT 配線、ファンモータリードをアクティブフィルタ取付キット付属の結束バンドで固定してください。

電源線 (b)、ACCT 配線、ACCT 取付前 電源線 (b)、ACCT 配線、ACCT 取付後

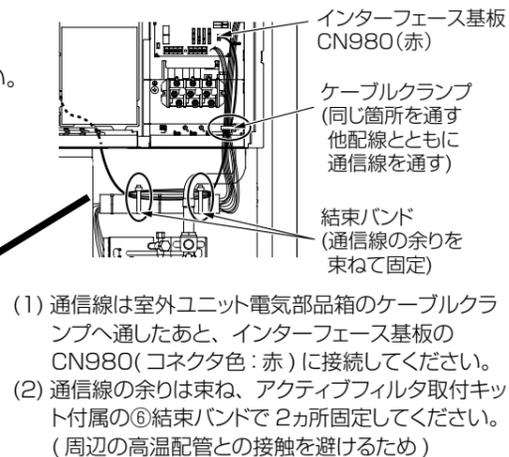
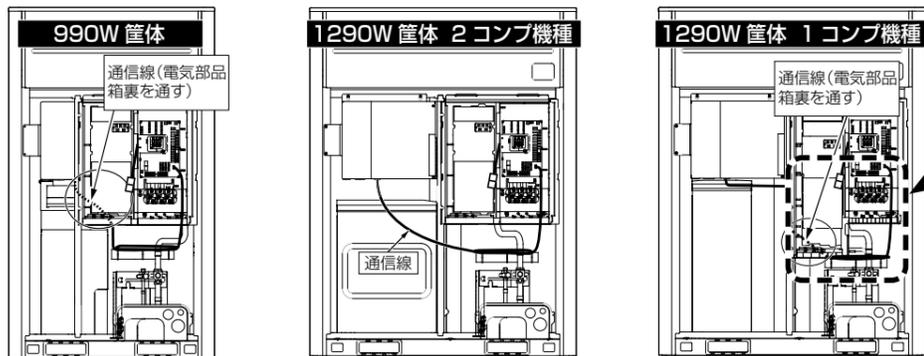


●ACCTの結束バンド固定方法



2. 通信線の接続

●通信線の機内を通す経路は、室外ユニットにより異なります。図のように配線を通してください。

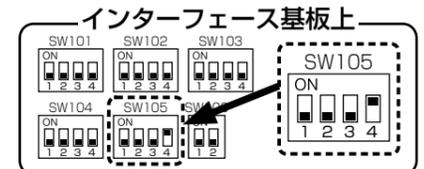


- (1) 通信線は室外ユニット電気部品箱のケーブルクランプへ通したあと、インターフェース基板の CN980 (コネクタ色: 赤) に接続してください。
- (2) 通信線の余りは束ね、アクティブフィルタ取付キット付属の⑥結束バンドで 2 か所固定してください。
(周辺の高温暖配管との接触を避けるため)

3. 初期設定、試運転(室外ユニット)

【初期設定】

- (1) インターフェース基板 (室外ユニット) の SW105-4 を ON に設定してください。



※項目コード【04B】の設定は不要ですが、正しい設定値は「0」です。

- (2) 全ての配管接続・配線接続が完了したら室外機を起動し、試運転を行います。異常時は左表の「異常時の対応について」に従い、据付状態の再確認をお願いします。

状態	1. ロータリースイッチ設定 (SW01, SW02, SW03)		異常時の対応について
	①試運転モード 「1」「14」「15」	②初期状態 「1」「1」「1」	
正常時	アクティブフィルタ 停止⇒運転	AFoFF⇒AFon	-
異常時	初期設定エラー	AFer0	P27-00 ※1
	ACCT 系異常	AFer1	P27またはP27-01 またはP27-09 ※2, ※3, ※4
	電源系異常	AFer4	P27-04 ※5
	配線抜け	AFer8	P27-08 ※6

【試運転の手順】

- (1) 試運転モード: ロータリースイッチを「1」「14」「15」に設定してください。
室外 7 セグメント表示内容が「AFoFF」から「AFon」へ切り替わるのを確認してください。
 - (2) ロータリースイッチを「1」「1」「1」に戻す (初期状態)。
※1 初期設定 (SW105 設定と項目コード設定) を確認してください。
注: 項目コード設定方法は、室外ユニット据付説明書の「応用制御設定」の章を参照してください。
 - ※2 ACCT 取付状態を確認してください。(ACCT の向きや取付相が合っているか、クランプ部分がしっかりと閉じているか)
 - ※3 コネクタの識別マークが ACCT/アクティブフィルタ側双方で一致していることを確認してください。
 - ※4 ACCT にひび割れなどの故障が無いことを確認してください。故障の場合は、新品へ交換してください。
 - ※5 室外機端子台の電源環境 (相順や欠相など) を確認してください。
 - ※6 アクティブフィルタの電源線 (b) と通信線を確認してください。
- 上記対応で改善しない場合または他の点検コードが出た場合は、サービス業者へお問い合わせください。